

岐阜県立岐阜農林高等学校

学校長 渡邊 千洋

学校住所 本巣郡北方町北方150 電話 058-324-1145

1 会議の名称 平成29年度 岐阜農林高等学校 第2回学校評議員会

2 会議の構成 委員 上田 善弘 国際園芸アカデミー学長
神谷 令子 北方町民生委員
木野村ともみ 北方町教育委員
服部 里美 大垣共立銀行
村瀬 里佳 本巣市教育委員

(委員名は五十音順)

学校側 渡邊 千洋 校長
守屋 康晴 教頭
山本 和志 教頭
加藤 和宏 事務部長
大矢 英樹 教諭(教務主任)
久松 一郎 教諭(生徒指導主事)
岡田 秀樹 教諭(進路指導主事)
小川 正樹 教諭(農場長)

3 会議の目的 岐阜農林高校について地域を代表する方々から学校運営・改善のための意見をいただき、地域からの支援・協力のもと、地域に根ざし、特色と活力のある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成30年 1月18日(木) 13:30~15:30
岐阜県立岐阜農林高等学校 会議室
委員5名、育友会副会長、学校側7名が出席

5 会議の概要

- ・生徒との意見交換会
- ・生徒保護者アンケート結果及び学校自己評価の報告について
- ・学校への提言と今後の課題について
- ・意見交流

(1) テーマ : 生徒との意見交換会の感想等

意見1 学科の代表生徒7人の夢のある話が聞け、大変良かった。

意見2 年齢差のある大人に対して、堂々と自分の考えていること、自分の話したいことが言えるということは、大変素晴らしい。またこのような教育を実践されていることがよくわかり素晴らしいことだと思う。

意見3 社会人になるにあたりコミュニケーション能力とともに相手の立場になって考える気遣いのできる人間になってほしい。

意見4 他人と接するには、笑顔が一番。笑顔で接することで、コミュニケーションもとりやすくなるので、特に初対面の時に役に立つ。

(2) テーマ : 生徒保護者アンケート結果及び学校評価の報告について

質問1 最近就職に関しては売り手市場になってきているが、高校ではどのようになっているか。

回答 求人は増加傾向である。

質問2 昨年度に登校がしづらいと思っている生徒がいると聞いたが、そういった生徒への対応はどのようになっているか。

回答 本校には、生徒指導部の中に教育相談課という校内組織があり、その部署やスクールカウンセラー、外部の専門の機関等と連携をとって対応している。

質問3 就職したが、まもなく離職してしまう生徒がいると聞いたが、岐阜農林高校ではどのようになっているか。

回答 2年次から進路説明会や就職説明会、インターンシップ等を実施し、職場理解を進めており、離職者の情報はほとんど入っていない。また、昔からおつきあいのある会社からは、入社後の状況を伝えてもらっており、悩みを持っている卒業生には、旧担任等がアドバイスするなどしている。

質問4 スマホ等のネット指導はどのようにしているか。

回答 事案が発生した場合は、県と連携をとって対応している。

質問5 今年度、1年生の交通事故が多かったという話だが、来年度に向けてどのように対応するか。

回答 中学校でも十分指導されているが、身近に感じていない。最近は自動車学校が交通安全教育ということで場所や講師の提供があるなど交通安全指導には外部の力を借りながら入学当初に指導を徹底したい。

(3) テーマ : 学校への提言と今後の課題について

意見1 今日の生徒との意見交換会や日頃の生徒の姿を見てきて、ますます岐阜農林高校が好きになった。自信を持って勧められる学校である。是非今の教育を推進してほしい。

意見2 自分の思いを言える生徒に育てられている。先日演劇部の公演を見たが、たいへんエネルギッシュな劇で感動した。もっと広報をしていただくと地域の方に学校の良さがよくわかると思う。

意見3 岐農祭を見せてもらったが、子供たちを相手に学習内容をわかりやすく体験させている生徒や来校されたお客さんを相手に接客販売をしている生徒など意欲的に活動している姿が見られ大変良い教育活動をされていると感じた。

意見4 本日の生徒を含め、多くの生徒が、与えられたことに一生懸命取り組んでいる姿を見て素晴らしいと思うと同時に今後も一生懸命取り組む生徒を育ててほしい。

6 会議のまとめ

今回は、2回目ということで1年間のまとめとして意見をいただいた。

今後はいただいたご意見を生かし、地域との連携をさらに推進し、生徒の活動の場を広めるとともに専門教育を充実させられるよう、生徒、教職員、保護者が一体となって活力ある学校づくりに邁進したい。